



7月の職員室から

北海道稚内高等学校 教頭
山口 勉

「高校生と就業体験」

6月、国立青少年教育振興機構が、ある調査結果を発表しました。昨今のテクノロジーの進化やコロナの影響を経た高校生の職業観などを把握する調査です。日本と米・中・韓国で比較をされていて、興味が湧き概要を見ました。

結果は、他国に比べて日本の高校生(対象4822人)は、進路に関わる活動への関心と進路調べの経験が最も高い一方、実際に就業体験する割合は最も低いもの(約1割)でした。

本校はどうでしょう。進路活動は盛んで、就業体験として衛生看護科は看護系の実習があり、普通科と商業科はインターシップを体験します。調査対象の日本の高校生とは少し違う気がします。

調査では、他に①仕事や働くことのイメージ②職業選びの基準③仕事と生活の意識④今と将来の生活の報告があり、日本は

①では「生活のため」「社会人としての義務」のイメージが高く、「楽しい」という割合(日本18.8%米国34.5%)は最も低い。

②では「仕事の環境」「安定性」「興味や好み」を重視。

③では「暮らせる収入があればのんびり暮らしたい」「仕事よりも、趣味や自由な時間を大切にしたい」と考える割合が年々上昇。しかし、「高い地位に就きたい」「自分で会社や店を作りたい」(日本8.5%韓国26.6%)と考える割合は年々低下。

④では「今の生活に満足している」のは最も高く、「将来に不安を感じている」と回答した割合も、4カ国中、最も高い。

傾向として、他国の方が仕事にやる気を感じるのは私だけでしょうか?

研究員は就業体験を拡充し、ポジティブな職業観を育むべきと提言しています。

今はICTやグローバル化で情報や人・ものが行き交い、世界は以前より近く感じます。就業体験もそうですか、興味のあるものを求めて、人との交流やさまざまな実体験が大切だと思います。

あとは、その1歩を踏み出せるか。

経済を動かし、環境を守り、世の中を豊かにするのは、人間の働きでは?

皆さんは、どう考えますか?

部活動大会結果報告

◆ 硬式野球部 ◆

硬式野球部は、6月30日から7月2日まで開催された第105回全国高等学校野球選手権記念大会北・北海道大会第69回名寄支部予選会に参加しました。結果は

1回戦 稚内10-3天塩・豊富連合(7回コールド)

準決勝 稚内 4-13枝幸(7回コールド)

となりました。この大会をもって3年生は引退となり新チームに移行します。最後の大会で3年生の諦めない気持ち、強い気持ちを見ることができました。春季大会で大敗した相手にリベンジを果たせたことは非常に良かったと思います。準決勝敗退の悔しさは次の代で晴らしたいと思います。ご声援ありがとうございました。今後とも稚内高校硬式野球部の応援よろしくお願いいたします。



◆ 水泳部 ◆

男子 200個人メドレー:3A笠井20位 200自由形:3B山崎17位

100バタフライ:3A笠井20位 100背泳ぎ:3B山崎一予選5位・決勝4位

女子 50自由形:2B古川31位、1A池田32位 200平泳ぎ:1E廣末10位

100バタフライ:1A池田17位 100自由形:2B古川35位

100平泳ぎ:1E廣末11位

7月1日(土)、2日(日)に江別市野幌総合運動公園で開催された全道大会へ参加しました。3年生はこれで引退となりますが、1・2年生はまた来年へ向けて課題の見つかった大会となりました。ご声援、ありがとうございました。

◆ 硬式テニス部 ◆

5月19日(金)~21日(日)に士別ふどうテニスコートで行われた高体連名寄支部予選に出場しました。男女とも全道大会へ出場することはできませんでしたが、生徒は練習の成果を出すべく頑張ってくれました。応援ありがとうございました。

団体戦

男子 稚内高校 0-3 士別翔雲高校

女子 稚内高校 0-3 士別翔雲高校

個人戦シングルス 女子 第3位 高橋乙和

個人戦ダブルス 男子 第3位 正木翼・瀬川誠心

個人戦ダブルス 女子 第3位 平井瑞穂・白鳥佳穂、高橋乙和・菅原綾香



◆ 卓球部 ◆

大会結果:男子シングルス

畑 皓雅 1-3 2回戦敗退

6月1日から3日に、旭川市で行われた特別国民体育大会北海道予選会に出場してきました。シングルスで出場し、2回戦敗退でした。全道のレベルの高さを感じ、基礎を1から見直さないといけないと感じました。新人戦では、団体で全道に出場できるようチーム一丸となってがんばっていきます。応援して下さった皆様に心より感謝を申し上げます。

◆ 女子バスケットボール部 ◆

6月15日から北見市で行われたインターハイ北海道予選会に出場しました。

結果は以下の通りです。

1回戦 ●稚内 52-81 北見柏陽○ 初戦敗退

今回の悔しさを忘れずに、ウィンターカップ北海道予選、新人戦と結果を出せるよう、また練習に励みたいと思います。日頃から応援していただいている保護者の皆さま、地域の方々、先生方、全校生徒のみなさん、応援ありがとうございました。

◆ 陸上競技部 ◆

札幌市で行われた高体連全道大会に出場してきました。各選手とも目指していた目標に届かず、悔しい思いをしました。今大会で3年次は引退となります。新しい体制のもとで、その思いを引き継ぎ、次の新人戦に向けて練習に励んでいきます。いつもご支援いただいている保護者の方々、応援してくださる皆様に、心より感謝を申し上げます。



◆ 男女サッカー部 ◆

6月15日(木)より札幌市で行われました令和5年度 第76回 北海道高等学校サッカー選手権大会 兼 全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会に参加して参りました。炎天下の中の試合となりましたが、部員達は良い準備をし、試合に臨みました。

結果は以下のとおりです。

稚内高校(0-6) 網走南ヶ丘高校



課題の多く感じる試合となりましたが、北海道大会の熱量やレベルを体験し次に繋げることができることがチームの財産となりました。次の目標は「選手権大会北海道予選1回戦突破」です。部員全員で努力を重ねて参ります。今後も応援をよろしくお願ひします。

◆ 柔道部 ◆

柔道部は6月22日(木)~25日(日)に、札幌市北海きたえーるで開催された高体連全道大会に出場しました。

結果は次の通りです。

・男子個人戦...山川大空(-100kg級ベスト16)

コロナウイルス感染症が収束しきらない状況下での大会参加ということもあり、試合以外はマスク着用での観戦、試合の前後にも手指消毒を徹底するなど、細心の注意を払いながら感染予防に努めた大会でした。練習環境も制約された準備期間の中で、選手は精一杯力を尽くしました。



保護者の皆さまにおかれましては、日頃より柔道部の活動にご理解いただきありがとうございます。部を牽引する唯一の3年生部員も引退後は進路活動に気持ちを切り替え、邁進することと思います。現役部員は0名となっていますが、歴史と伝統ある本校の柔道部への新入部員を募集しています。今後ともよろしくお願ひいたします。

◆ 剣道部 ◆

剣道部は6月13日~6月16日に釧路市のウインドヒルくしろスーパーアリーナで行われた『第69回北海道高等学校剣道選手権大会兼第70回全国高等学校剣道大会北海道予選会』に出場してきました。

生徒達は、全道大会で1回でも多く勝ち上がるという目標達成のため、日頃の学校での部活動や地域の剣道連盟での稽古を積んできました。

結果は以下の通りです。

〈男子個人の部〉

2回戦敗退 高山

〈女子個人の部〉

2回戦敗退 熊谷



生徒達は練習の成果を精一杯発揮してくれた試合となりました。今回の結果を糧に、今後の稽古に励んで参ります。また、3年生は最後の高体連となりましたが、試合の最後まで諦めない素敵な姿を見せてくれました。

◆ 男女バドミントン部 ◆

〈結果〉

鎌倉琉悳(2年A組):男子シングルス準優勝

虎谷心楼(1年C組)、市野佑湮(1年D組):女子ダブルス準優勝

男女バドミントン部です。いつも応援ありがとうございます。7月1日に稚内市総合体育館で選手権大会が行われました。

今回は3年生が不在の初めての大会でしたが、1・2年生で協力して試合や運営に望んでいました。新体制の団結が発揮されたい大会でした。

これからも部員、顧問一同精進してまいりますので、応援よろしくお願ひいたします。



学校祭

7月7日・8日(金・土)

今年も晴天に恵まれ、昨年に引き続き無事開催することができました。今年度より、一般公開や飲食物の販売を再開し、例年になく盛り上がりを見せた学校祭になりました。遅くまで残って企画を練り、運営をしてくれた生徒会に感謝です。

結果発表

教室 1位:3A 2位:2A 3位:1E

パレード 1位:2C 2位:2A、3E

旗部門 1位:2E 2位:3A、2A

クラスパフォーマンス 1位:3B 2位:2A 3位:3E

★総合優勝順位★

1位:2A

2位:3A

3位:2C

★年次総合優勝★

1年次:1E

2年次:2A

3年次:3A



浴道では、たくさんのご声援をいただきました!!

クラスごとに個性が出ている衣装です!



教室発表はどのクラスもテーマに沿った世界観が出ていました



旗も工夫が凝らされていて、いい出来です。



クラスパフォーマンス盛り上がりしました!

